

○天然痘シナリオ演習会(天然痘対処訓練)

那覇検疫所の情報発信の一環として、検疫感染症に関する最新情報を広く沖縄県内の医療関係者、行政関係者へ情報提供するため、沖縄県健康福祉部と共催で演習会を開催しました。

〈目的〉 天然痘(痘そう)は1980年に根絶宣言が出されましたが、WHOが生物テロによって再び発生することを警戒したことを受け、我が国では2003年に天然痘を1類感染症、検疫感染症に位置づけました。本演習においては、天然痘の発生に備え、初動体制、まん延の防止に関して「天然痘対応指針」に沿った国、自治体、医療機関の対応を評価し、課題を明確化して、沖縄県における天然痘対策の充実・強化を図るため、演習会(対処訓練)を開催します。

〈日時〉 平成23年7月6日(火) 10:00～12:00

〈場所〉 沖縄県医師会館 2階会議室 (南風原町字新川218-9)

〈演習会〉 【開会挨拶】那覇検疫所長 柏樹 悦郎

【講師】 『天然痘対処訓練』

国立保健医療科学院健康危機管理研究部 部長 金谷 泰宏 先生

【シナリオ】 シナリオ1:初動体制(海外で天然痘が発生し、我が国においても検疫措置(検疫の強化)の必要が生じた場合)

シナリオ2:まん延防止(沖縄県内で「天然痘」を疑う患者が発生した場合)

〈参加者〉 講師1名、検疫所6名、沖縄県10名、自衛隊2名、琉球大学1名 計20名



訓練(開始)



訓練(総括・講評)